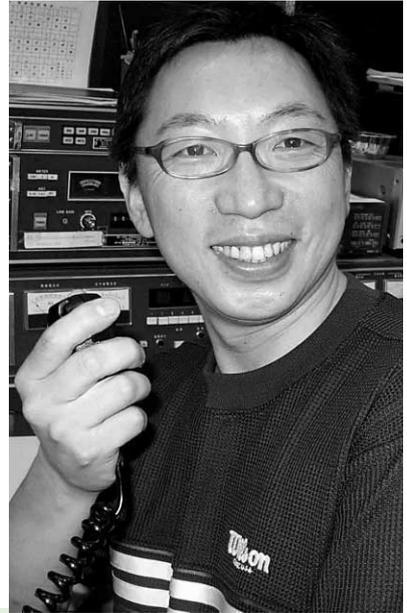


対馬漁業無線局
局長

ひろ かわ た ろう
廣川 太郎 さん



プロフィール

美津島町雞知出身 41歳
対馬高校卒業後、福岡の流通関係会社に就職。2年後帰郷し家業を継ぐ。平成15年からは美津島町鴨居瀬の対馬漁業無線局に勤務し現在局長を務める。妻と長男、長女、次女、両親との7人家族。剣道4段。大のサッカーファンでもある。

一度都会へ出て島にUターン
されたんですね。

実家が卸売業をやっていたので修行を兼ねて流通関係の会社に就職し主に青果の仕入れや販売を担当していました。

その2年後父が病気になるので家業を継ぐため対馬に戻りました。帰郷して間もない頃、峰町の青海から見た夕日とその風景の美しさに感動し、対馬を大切にしていきたいと心に誓ったのを覚えています。商売のかたわら、地元の商工会青年部や青年団にも加わり自分にできる町おこし島おこしには積極的に関わってきましたつもりです。

現在是对馬漁業無線局の局長も務めていらっしゃるそうですね。

実は6年前から家業との2足のわらじを履く男なんです！商売も厳しい時代ですので新しいことを始めたいとの思いから無線局の仕事につき、今では局長という大役を任されています。

漁業無線局の仕事ってご存知でない方も多いのでは？

そうですね。

対馬漁業無線局は漁業者の安全操業と生命財産の保全のために365日、24時間稼働しています。対馬無線漁業協同組合が運

営し、発足からもうすぐ45年になります。現在は島内約1000隻が加入しています。私たちは、各漁船に装備された無線を通じて緊急時に対応するのはもちろん、市況情報や気象情報などを定時放送しています。不審船や違法操業への情報提供も漁業者と協力行っています。

また、無線従事者育成講習会を開催したりもしています。2年前からは漁業者のみならず携帯電話からも情報収集をしてもらおうと無線局のブログも立ち上げました。漁業者同士でいつもつながっている漁業無線の必要性と組合運営ならではの身近な連絡網としてさらに活用してもらえよう、局長として対馬漁業無線局の新たな可能性を見出していきたいと思っています。

忙しい中、鶏鳴少年剣道クラブの指導者としても活躍だとか・・・

私は忙しいのが性に合っているんだと思います(笑)。小学校から高校まで剣道をしていました。卒業後はずっとやっていたなかつたんですが、6年前、長男が「剣道をやりたい！」と道場に通い始めたのが縁で私も指導者の一人として迎えていただきました。今年は念願の全国大

会出場を果たすことができ息子と日本武道館に立ちました。しかし技術より大切なのは心。内面の磨かれた人材を育てていきたいですね。

これからの夢

対馬に戻ってきてからの経験は私にかけがえのない出会いと故郷で暮らすことの温もりを覚えてくれました。これからも大好きな対馬のために私にできる形で元気を届けたいし、子どもたちに「対馬を誇れる気持ち」を伝えたいです。

それと・・・最愛の妻と3人の子どもをキャンプカーに乗せ旅行するのが一番の夢です！



毎回、登場してくださった方、次の方をご紹介いただきこのコーナー。次回は美津島町雞知在住の自営業 田中俊勝さんです。